

(別添7)

事業所名 グループホームこもればの里

## 2 目標達成計画

作成日: H31年 3月 13日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	防火訓練は、市の消防署や地域の方の協力が得られ、2回/年の避難訓練を行っている。しかし、施設的环境は、山や川に囲まれ、自然災害の発生も大いに考えられる。今後は、自然災害に対しても、あらゆる状況を想定して、実践的な訓練を行う必要がある。	施設が決めている災害対策や今までの取り組みを見直し、火災や自然災害に昼夜を問わず、職員が地域住民と協力して、ご利用者様を避難できる方法を、身に着けることができる。マニュアルの見直しと具体的な訓練を実施できる。	①現行の防災マニュアルの見直しを行う。②災害時を想定し、職員連絡網での、連絡模擬訓練を行う。③防災について、運営推進会議や地域住民との話し合いの機会をつくる。④災害時の救助活動について、協力体制を構築をする。(役割分担をする)⑤施設内にある災害時に備えての食糧や水の備蓄について、点検をする。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。